

教養学部1,2年生受講推奨

3年生以上の学部生・大学院生・教職員も受講可

ロボット時代の 創造



Zoomによるオンライン開催

日時 **2025年**
7月18日 金
18:45-20:30(6時限)

URL

UTAS掲示板のお知らせ、またはUTokyo Portalの通知/NoticesにてZoomのURLを確認し、アクセスして下さい。

対象

東大の学生・教職員であれば誰でも自由に参加できます
(無料、事前申込不要)

進行

講演(70分)
質疑応答(30分)

講師 株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役

高橋智隆氏



セミナー概要

昨今、生成AIとロボット技術が融合してフィジカルAIと呼ばれ、テスラ社のロボットOptimusなどが話題となっています。米国や中国で次々と開発・発表される等身大のヒューマノイドロボット達の進化は早く、数年前までの日本のそれと比較して、羨ましくさえ感じます。間もなく実用化されるとのアナウンスと共に、それっぽい動画が流れてきます。しかし我々はどう思うのです。「こうはならんやろ」と。

トレンド技術同士をハンバーガーのように合体させりゃ完成とはいかないのです。消費者に対し、違和感・嫌悪感を取り払い、有限な時間とお金を割いてもらい、それに見合う利便性を提供し、感情移入を引き起こさせ、かつ飽きさせない。かつ、作り手も持続可能な利益をあげなくては、となると・・・困難すぎて気が遠くなりますが、そこに日本固有の繊細な感性を具現化するエンジニアリングが不可欠なのです。能天気なニュースの奥のモヤモヤに、いつもより深く切り込んでみたいと思います。

講師略歴

2003年京都大学工学部卒業と同時に「ロボ・ガレージ」を創業し京大校内入居ベンチャー第一号となる。代表作にロボット電話「ロボホン」、ロボット宇宙飛行士「キロボ」、デアゴスティーニ「週刊ロビ」、グランドキャニオン登頂「エボルタ」など。ロボカップ世界大会5年連続優勝。米TIME誌「2004年の発明」、ポピュラーサイエンス誌「未来を変える33人」に選定。開発したロボットによる5つのギネス世界記録を獲得。東京大学先端研特任准教授等を歴任し、現在(株)ロボ・ガレージ代表取締役、東京大学先端研上席客員研究員、大阪電気通信大学客員教授、グローバルイド(株)社外取締役、ヒューマンアカデミーロボット教室顧問。

